



麴町消防団だより



千代田区議会議員や衆議員議員の方をはじめとする、多くの来賓の方に参加していただきました。また、ご祝辞や激励のお言葉の数々を頂戴し、団員一同改めて身の引き締まる思いであります。

防火防災の決意表明

消防団始式では、今までの功績が高く認められ多くの表彰事案がありました。受賞者は誇りに思うとともに、これからの活動に対する意欲も高まりました。おめでとうございます。



令和6年1月7日(日) 千代田区九段北四丁目の、アルカディア市ヶ谷にて、麴町消防団始式が執り行われました。本年の始式には千代田区長及び本団をはじめとして、第一分団、第二分団、第三分団と約100名もの方が参加しました。消防団は地域に密着した防災組織であり、災害発生時にはなくてはならない大きな力です。首都直下地震や豪雨災害による被害の発生が懸念される昨今、備えをより一層充実させ、麴町の安全安心力を高めていかなければなりません。



消防団とは

消防団の歴史は古く、江戸時代、八代将軍吉宗が、江戸南町奉行の大岡越前守に命じ、町組織としての火消組である店火消(たなびけし)を編成替えし、町火消「いろは四八組」を設置させたことが今日の消防団の前身であるといわれています。

私達、麴町消防団員は、管轄地域の地理と情報を知る仲間が大勢います。これからも未来の千代田区の地域を守る身近な要として、様々な災害の防災と減災に務めて参ります。



戦後、内務省は警察制度審議会の答申を受け、昭和22年(1947年)4月30日に消防団令を公布。新たに全国の市町村に自主的な「消防団」が組織されることとなりました。



麴町消防団始式表彰者

◎東京都消防褒賞

△優良表彰▽

第二分団 分団長 横井 理時

◎消防総監定例表彰

△功績表彰▽

第一分団 副分団長 松井 てる子

△優良表彰▽

第三分団 分団長 飯塚 正秀

第一分団 副分団長 荻原 弘樹

第二分団 副分団長 野澤 純一

第二分団 部長 岩田 一仁



◎防災訓練指導に関する業務功労

△防災部長賞▽

第一分団 部長 新田 実

◎千代田区長表彰

△二十五年永年勤続功労▽

本 団 副団長 松迫 茂樹

第一分団 部長 池田 賢治

△二十年永年勤続功労▽

第二分団 分団長 横井 理時

△十五年永年勤続功労▽

第一分団 部長 中島 雅一

第三分団 部長 杉山 多美夫

第一分団 団員 榎本 千賀

△十年永年勤続功労▽

第三分団 部長 平岡 稔浩

第三分団 班長 江口 彰

第三分団 班長 土屋 雅紀

第一分団 団員 有泉 雄一郎

第一分団 団員 廣瀬 晃正

△五年永年勤続功労▽

第三分団 団員 藤井 敏郎

◎消防署長表彰

△勤務成績優良▽

第一分団 部長 中島 雅一

第一分団 団員 蒲原 真弓

第一分団 団員 小野 百合子

第二分団 団員 久保寺 拳大

第二分団 団員 清原 康介

第二分団 団員 蛭原 大作

第三分団 団員 山本 大暉

第三分団 団員 高橋 徹

△救命講習普及業務功労▽

第二分団 班長 那知 和与志

△防災訓練指導に関する業務功労▽

第三分団 分団長 飯塚 正秀

第三分団 副分団長 鈴木 伸幸

第三分団 部長 平岡 稔浩

第二分団 部長 中村 和博

第三分団 班長 土屋 雅紀

第三分団 班長 濱田 雅彦

第一分団 団員 小野 名利子

◎消防総監感謝状

△四十年永年勤続消防団員家族感謝状▽

本 団 団長 平位 誠一

ご家族 平位 瑞子様

◎消防署長感謝状

△十五年永年勤続消防団員家族感謝状▽

第一分団 部長 中島 雅一

ご家族 中島 弘子様

第三分団 部長 杉山多美夫

ご家族 杉山真由美様



文化財防火デー

令和六年一月二十六日（金）文化財防火デーに伴う消防演習が千代田区指定文化財の一つである日枝神社にて行われました。貴重な文化財を守るという文化財愛護と防災意識の高揚を目的とするもので、神職による文化財の運び出しや初期消火の活動後、境内において麴町消防署隊、麴町消防団が連携し一斉放水を実施しました。

麴町消防団は、今年も麴町消防署と地域の皆さんと連携し、防火防災を担う存在として、地域の安心安全の確保に努めてまいります。





千代田区消防団合同点検

第二分団 菅井団員



令和五年十月二十八日(土)、外濠公園内にて、千代田区消防団合同点検が廻町消防団幹事で、執り行われました。

合同点検に司会として参加するのは初めてのことでしたが、自分の得意なことを生かして消防団の活動に貢献できたかと思えます。至らないことばかりでしたが、私が司会を務めることによって、少しでも合同訓練を円滑に、そして快適に進めることができているなら幸いです。

消防団としての活動に関しては、まだまだ修行が必要な身ではありますが、大きな声を出せることや、人前で緊張しないという特技も損なうことが無いよう日頃の活動や操法大会の練習にも積極的に参加して頑張っていきたいと思えます。

今回、消防団合同点検の司会をする機会を頂き本当に感謝しています。もし、次回も声をかけて頂きましたら、さらに、いいものになりたいと強く決意しました。

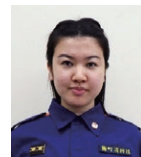


安全を「保つ側」について今、いざ町で火災等有事の際には即座に行動できるよう、日々の訓練にさらに力を入れたいと考えています。

夜間パトロールに参加し、火の用心のアナウンスや消防署との連携を自ら経験したことに、より、消防団に入団する前、当たり前だと感じていた安全な町が保たれている理由の一つに消防団の力があつたことを改めて気づかされました。また、火災や救急要請が増加傾向となる、年末に地域巡回等を行うことの大切さもわかりました。

年末特別警戒

第一分団 小野団員



夜間パトロールに参加し、火の用心のアナウンスや消防署との



令和四・五年度新入団員紹介

第三分団 細木団員

都市計画審議会委員の他、多くの千代田区のまちづくりをお手伝いしてきました。最後は一人一人の顔の見える関係にこそ、その根幹があると感じ、町会への入会と同時に消防団入団を決めました。間違いなくやってくる大災害に備えて行くことがこのまちの平和と安全につながると確信しています。諸先輩方の指導の元、研鑽に努めます。

	第三分団 細木団員		第二分団 蛭原団員	
第三分団 柳澤団員		第二分団 齋藤団員		第一分団 蒲原団員
	第三分団 山本団員		第二分団 清原団員	
	第三分団 吉岡団員	第二分団 吉岡団員		第一分団 森谷団員
	第三分団 吉川団員		第二分団 小笠原団員	
	第三分団 高橋団員		第一分団 小野団員	
	第三分団 赤岩団員	第二分団 松本団員		
	第三分団 大場団員		第二分団 久保寺団員	

第三分団 柳澤団員

昨年から富士見二丁目町会防災交通部の役員として、年末の夜回りやお祭りの警護を行っています。同じマンションに住む、団員の方より誘われた事がきっかけで入団しました。

先日、近所で交通事故を目撃しました。周りの傍観者は救助されるのを遠巻きに見ていました。もし私が第一発見者になったら、キチンと適切な行動を取ることが出来るだろうか？不安に思いました。

咄嗟の時に判断し動くためには、できるだけ訓練を積むしかないのだと感じ、そのためにはまず体力づくりから頑張ろうと、心に決めました。



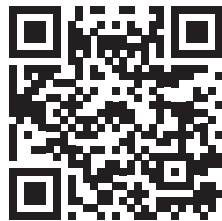
わが街を守る

麴町消防団員募集!

★あなたの力が必要です!★

麴町消防団は消防団員を随時募集しています。入団条件は、十八歳以上の心身ともに健康な方で、千代田区に居住、または勤務、通学している方であれば、どなたでも入団することができます。入団を希望する方や詳しく話を聞いてみたい等、少しでも興味のある方は、ぜひ左記QRコードからアクセスいただくか、電話番号からご連絡ください。皆さんの入団をお待ちしています!

【麴町消防団ホームページ】



<https://koujimachisyouboudan.com>

《問合せ先》

麴町消防団事務局 (麴町消防署内)
電話 03-3264-0119

編集: 麴町消防団
後援: 麴町消防署消防団事務局